

誠之の教育

9月号(第620号)

令和4年9月1日発行

文京区立誠之小学校

なぜ学ぶ?分数のわり算

教務主任 齋藤 直大

2学期が始まりました。2学期は、運動会と展覧会の大きな学校行事を予定しています。子供たちが、学びの意欲を高め、成長を自身で感じ取れるものになるよう、教職員一同尽力してまいります。

◆算数と日常生活

突然ですが、質問です。算数で学習したことの中で、日常生活に生かされていると思うことは何ですか?数をはじめ四則計算、グラフや表の読み方等、様々な場面で生かされていることが考えられます。算数に限らず、学校の教科学習と日常生活とのつながりはたくさんあります。その算数の中で、日常生活でほとんど見かけることのない学習があります。6年生の「分数のわり算」です。数学で生かされることもあります。私は、日常生活で分数のわり算を使った場面をすぐに思いつきません。いかがでしょうか。

◆分数のわり算は、なぜ学ぶのでしょうか?

「日常生活で使わないのになんで学習するの?」と子供から質問を受けたり、大人になって思い振り返ったりする経験はありませんか?分数のわり算も日常生活でなかなか使いません。では、分数のわり算をなぜ学ぶのか…。ここでは、学習指導要領を基にしつつ、「見方を広げること」「これまでの学習を基に考えること」を育てていることに注目していきます。

◆見方を広げること

6年生は、整・小数の四則計算を学習し、数の表現に分数があることを学習しています。そこで、分数でもわり算が成立し、計算できるのかと課題を発見し、数の見方を広げていきます。数の見方については、1年生から各学年で広げています。同様に人は、ものの見方の広げることが日常生活で体験を通して自然と行っています。分数のわり算の学習は、ものの見方を広げることが意図的に行っていることにつながっているのです。

◆これまでの学習を基に考えること

「わる数の〇〇を～する」ことを知っていれば、分数のわり算は計算できます。しかし、そのことが本質ではなく、そうなる数理を理解することが大事です。数理を導くには、広げてきた見方や身に付けた知識を活用します。分数のわり算の学習は、「わり算の意味」「整数・小数」「分数のかけ算」等たくさん活用することができる場面です。そして、学んだことを生かして考えることは、日常でも大切な力になります。

◆日常全てが学び

人は、ものの見方や身に付けた知識を広げて、学んでいます。分数のわり算を例にしましたが、子供たちが自分で学ぶ力を働かせられる教育活動を学校で進めます。日常の全てが学びとなるように。最後に、7月20日の終業式の頃から8月31日まで、東京都のコロナ感染者数は2万人を超える日がほとんどでした。学校では、今後も感染症対策をし、子供たちの学びを実現していきます。保護者の皆様に、学校からお願いをすることが出てきますが、今後とも本校の教育活動に御理解と御協力をよろしく願います。

2年生の学習



生活科「ときどき わくわく まちたんけん」



6月、生活科の時間に、お気に入りの場所や興味のある場所について、みんなで話しました。「船公園はみんなで遊べて楽しいよ。」「おいしいおにぎり屋さんがあるよ。」「いいな。行ってみたいな。」と興味津々です。そこで、早速、6月21日に町探検に出掛けることにしました。

1・4組は赤・黄色コースを、2・3・5組は緑・黄緑コースをそれぞれ探検しました。「普段は、あまり人がいないけど、この時間は小さい子がいっぱい遊んでいるね。」「この公園は、日陰がいっぱいあって涼しいな。」「この魚屋さんは、魚がおいしいよ。」様々な声が聞こえてきました。

学校に帰り、探検で見付けてきたもの、気付いたことをカードに書きました。書きたいことがたくさんあるようで、何枚も書き上げる子もいました。書いたカードを基に、どんなものを見付けてきたのか、発表しました。探検の前には、「学校の周りのまちのことは、もう知っている。」と話していた子もいましたが、「福山ローズ」「西片公園の石碑」などを見付け、「まちのことは知っていると思っていたけど、知らないことがたくさんあった。知れてうれしい。」と振り返りました。「今回見付けたものには、生き物や植物が多くて、場所が少ない。」「このまちは、坂がたくさんある。」と考えることもできました。



翌週は行かなかったコースを探検する予定でとても楽しみにしていましたが、熱中症警戒アラートが出ていたので、中止となりました。2学期、涼しくなったら、出かける予定です。また、新しい発見をしてきます！



体育科「水遊び」



小学校で初めてのプールに入りました。着替えの仕方やシャワーの浴び方・笛の合図・入水の仕方など一つずつ確認して、プールの学習に取り組みました。始めは、水の掛け合いからスタートです。徐々にレベルを上げていき、最後は顔をつけたり、もぐったり、大の字やだるまさんになって浮かんだりすることにも挑戦しました。子供たちは少し緊張しながらも、頑張っていました。「気持ちよかった。」「顔をつけられた。」とうれしそうな声がたくさん聞かれました。



夏休み前には、着衣泳にも挑戦しました。洋服を着てプールに入ると、動きにくさに驚く子供たち。慌てて泳ごうとすると、体力も奪われてしまいます。そんな時には、「力を抜いて、浮いて待つこと」が命を守るためにとても重要です。子供たちは、2Lのペットボトルを胸に抱えて浮くことを体験しました。初めは怖くて力が入り、浮くことができなかった子供たちですが、慣れてくると、少しずつコツをつかんでいました。



プールの学習を通して、普段は味わえない「浮く」という感覚を体験できました。

6年生 魚沼移動教室

6月29日から7月1日にかけて、魚沼移動教室がありました。小学校生活初めての宿泊学習、初めての2泊3日の行程での魚沼移動教室と、「初めてだらけ」の移動教室でした。感染症対策等の理由で、活動や見学場所に制限も多くありましたが、集団生活や様々な活動を通して、みんなで協力して取り組んだり時間や決まりを意識したりして過ごしました。3日間共に過ごすことで、様々な力を付け、6年生としてまた一回り成長しました。

今年度の魚沼移動教室の様子を一部、紹介します。詳しくはHPに掲載していますので、ご覧ください。

【1日目】



☆新潟県立歴史博物館の見学/勾玉作り体験

縄文時代の様子や雪国の暮らしについて学習しました。研究員さんに説明していただきながら、展示資料の見学です。また、世界で一つだけのオリジナル勾玉作りをしました。

☆キャンプファイヤー

火の神様から授かった火を囲み、ゲームやダンスで盛り上がりました。

【2日目】

☆銀山平での散策/飯ごう炊さん/自然体験活動

魚沼市の方々に銀山平の自然や生き物などについてお話をいただき、飯ごう炊さんではカレーを作りました。火起こしから自分たちで挑戦です。また、ニジマスのつかみ取り体験も行いました。

☆ナイトレクリエーション

班の友達と協力し合い、謎解きやパズルなどに挑戦しゴールを目指しました。



【3日目】



☆マレットゴルフ体験

3日目はマレットゴルフ体験です。チーム内でスコアを競いました。

☆JA北魚沼低温倉庫見学

魚沼市の低温倉庫では、冬季に積もった雪を雪室に保管し、その冷気でお米の保存をしています。職員の方の説明を聞き、雪室と貯蔵庫の見学をしました。

9月の行事予定

9月の生活目標 『決まりを守って生活しよう』

日	曜	行 事	こどもひろば
1	木	始業式 防災引き渡し訓練	
2	金	給食開始 身体計測（6年生）委員会活動	
3	土		○
4	日		○
5	月	身体計測（5年生）	
6	火	全校朝会（放送）保護者会（1・2・3年生）身体計測（4年生）	
7	水	身体計測（3年生）	
8	木	身体計測（2年生）保護者会（4・5・6年生）	
9	金	水泳指導終了 身体計測（1年生） 安全指導 クラブ活動 学びの教室指導（2学期）始まり	
10	土		○
11	日		○
12	月		
13	火	全校朝会（放送）プール納め朝会 わくわく班活動	
14	水		
15	木		
16	金	クラブ活動	
17	土		○
18	日		○
19	月	敬老の日	○
20	火	全校朝会（放送）	
21	水		
22	木	社会科見学（6年生）	
23	金	秋分の日	○
24	土		○
25	日		○
26	月		
27	火	全校朝会（放送）	
28	水		
29	木	自然体験教室（4年生）	
30	金	クラブ活動	

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、予定変更の可能性もあります。

◎運動会の時程について

10月22日（土）に六義公園運動場で運動会が開催されます。今年度の運動会は、保護者を入れての開催となり、三部構成となっています。詳細につきましては、保護者会でお伝えします。

場所：六義公園運動場（文京区本駒込6丁目16-10）

※実施・延期の判断は、前日の午後一番の天気予報で行います。雨天延期の場合はフェアキャストで発信、ホームページに掲載いたします。

※2学期より、校外体育は東京大学農学部グラウンドで行います。